

血液がんサロン

第6回

血液がんの新しい治療，リハビリの重要性を学びましょう！

(医師や看護師、他の患者さんといろいろな話をしてみましょう)

日時2018年5月26日(土) 14:00~16:20頃
原三信病院 第2・第3会議室，(第Ⅱ部では第4会議室も使用)
(案内図をご参照下さい)

原三信

第Ⅰ部 講演(55分) 第1会議室

1演題目は、最近導入された、あるいは近々可能になる新しい血液がん治療の紹介です。
2演題目は、治療中・治療後に身体を動かすリハビリを継続することの重要性について
紹介します。3演題目は白血病を乗り越えた患者さんの治療体験を聴いていただきます。

1. 近未来の血液がん治療(最近導入された治療・近い将来可能になる治療) (20分)
血液内科 医師 上村 智彦
2. リハビリに取り組もう！(治療中・治療後のリハビリの重要性) (15分)
理学療法士 宮川 知子
3. 白血病の治療体験 (20分)
患者 石橋 典子

休憩・移動時間 (15分)

第Ⅱ部 フリーディスカッション(60分)

テーマ：入院・通院での治療，治療後の生活にどのように向き合うかについて
一緒に考えましょう。

3グループに分けて(第2，第3，第4会議室にわかれて開催します)

医師，看護師，社会福祉士(ソーシャルワーカー)，理学療法士の
アドバイス，そして何より，他の患者さんやご家族のお話を
聴くことができます！

原三信病院血液内科で治療中または通院中の患者さん，
ご家族の方，どなたでも参加いただけます。是非一緒に
病気のこと，治療や生活のことを考えましょう。ご希望
の方は，主治医，看護師に申し込み用紙をお渡し下さい。





2018年5月26日 (土)

14:00~16:20頃
原三信病院 南館 4F
第2・第3会議室

第Ⅱ部でグループごとにわかれる際には、第2・第3会議室の他、第4会議室も使用します。

第Ⅰ部 ① 医師 上村 智彦

この1, 2年, 多発性骨髄腫に対する新規薬剤が次々に使用できるようになり, 治療法が大きく変わりつつあります. 急性リンパ性白血病 (B細胞性, B-ALL) に対しては, 2018年半ばから新しい抗体薬が使用可能になる見込みです. こうした抗体薬は, B-ALLの再発時の治療を大きく変えることになりそうです. こうした血液がん治療の最前線を紹介します.

第Ⅰ部 ② 理学療法士 宮川 知子

白血病や悪性リンパ腫などの病気をしても, 体を動かし, 筋力を維持・向上させることの大切さが注目されています. 病状が安定したら, その後の治療のためにも, また生活を維持するためにも, リハビリが重要です. 安静にし過ぎていませんか? 一緒に考えましょう.

OB 近況 伊藤 能清 医師 (2006年4月~2014年3月在籍)

医師スタッフとして, 原三信病院血液内科を長く支えてくれた伊藤能清 先生が, 2018年4月より, 九州大学別府病院から, 鹿児島市の今村総合病院に, 血液内科 主任部長として異動・赴任されました. 今村総合病院は, 鹿児島県で最も造血幹細胞移植が多い病院です. 伊藤先生のご活躍を祈念するとともに, 今後も地域をこえて連携し, 血液がん医療に取り組みたいと思います. (文責 上村)

